

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第59回 ビジネス文書実務検定試験 (29. 11. 26)

第3級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- a. 1行の文字数を30字に設定すること。
- b. プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

第59回 ビジネス文書実務検定試験 (29. 11. 26)

第3級 速度部門問題 (制限時間10分)

私たちは、運動することは健康によいと知っている。一方、国が	30
調査した結果では、成人の約7割は運動をする習慣がない。理由と	60
して、仕事が多忙だという回答が多く、体を動かしたくてもできな	90
いのが現状だ。	98
このような状況でも、日常の動作を工夫すれば、運動不足を解消	128
できる。例えば、電車内でつり革を意識して引くことによって、腕	158
を鍛えることが可能だ。また、掃除機をかけるとき、ひざをしっか	188
りと曲げれば下半身のストレッチにもなる。	209
これらの利点は、時間や場所を選ばずに取り組めることだ。一日	239
の運動量が増えることで、生活習慣の改善が見込まれ、病気の予防	269
も期待ができる。普段の生活にアレンジを加えて、いつまでも健康	299
であり続けたいものだ。	310